

横山人観 ヨコヤマノタツミ 日本畫家。明治元年九月十八日富澤國洋生乳、昭和二年二月二十六日歿（二六六一一九六）。舊姓海井、本名秀磨。初名秀藏。明治二十六年東京美術學校卒。二十九年同校助教、三十二年辭職して日本美術院創設に参加。二十六年渡歐、四十年文展審査員、大正二年日本美術院再興、昭和五年帝室技藝員、十年帝國美術院會員、十二年第一回文化勳章受章、十八年日本美術報國會會長、二十六年文部省評議者。

著書「羅馬彫刻館日本美術展覽會」就之（昭和五年八月、二十五日刊）、
 「大觀」（内題「横山人観」野間清八編、昭和二十年七月、二十五日刊）
 日本雄弁會講談社「講談社アート・バックス」等。

